

兵庫大にキッチンカー

試験販売開始 ワッフルやクレープも



加古川

兵庫大学（加古川市平岡町新在家）は6月から、同大学の中庭芝生広場でキッチンカーによる食事やデザ

ートの販売を試験的に始めた。若者に人気のワッフルやクレープなどを販売する車なども登場し、キャンパスライフを彩る。

新型コロナウイルス禍で失われた学内のにぎわいを取り戻そうと、初めて企画した。移動販売のサポートなどを手掛ける一般社団法人「日本催事販売協会」（尼

兵庫大学の
中庭芝生広
場に登場したキッチン
カー＝加古川市平岡町
新在家

崎市）を通じ、出店する事業所を募ったという。

同大学での移動販売には、県内外から五つの事業所が参加。今後8、9、15、19、21、22、23、30日に出店予定で、各日1〜2台の販売車が訪れる。

初日の2日は、大阪府内で展開する「waffle Labo Sunny（ワッフル・ラボ・サニー）」の車が出店し、ワッフルに目玉焼きやチーズを挟んだメニューなど計約10種類を販売した。正午過ぎには昼休みの学生らが集まり、最長で約20分の行列ができた。

友人と利用した現代ビジネス学部3年の小豆沢夢華さん(20)は「すごくおいしくて、メニューも写真映えした。新型コロナで我慢することも多かったが、楽しみが増えた」と話した。

キッチンカーは一般の来学者も利用できる。売り上げ次第で、7月以降の販売継続も検討するという。

(千葉翔大)